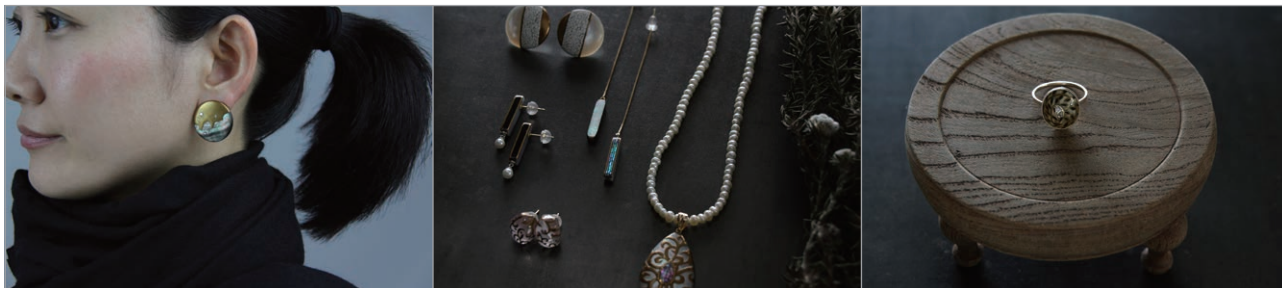


繋げるカタチ・伝えるカタチ

2019.2.27 wed 18:30-20:00

大下香征氏は、結婚を機に蒔絵の世界に飛び込んだ。修行を重ね伝統技法を習得し山中漆器の茶道具や根付などに蒔絵を施す日々。しかし、もともとグラフィックデザインを学んだ大下氏は、蒔絵に現代的なデザイン感覚を持ち込みジュエリーブランド「Classic Ko」を立ち上げる。「古典的な、一流の、時代に左右されない」などの意味を持つClassic。そして、Koは香。初代「雪香^{せつこう}」から代々受け継がれる雅号としての「香」には「その人の美意識・感性を[香り]として纏う」という意味も込められている。時を経ても変わらない格式ある蒔絵・漆の技術が現代の感性によって受け継がれ、独自の魅力溢れるジュエリーは国内外で高い評価を得ている。一部の趣味人から全ての女性にまでマーケットを広げたファッションとしての『伝統』とは？是非多数のご聴講を！



講師



おおした こうせい
大下 香征

Classic Ko ディレクター
蒔絵師(伝統工芸士)

- 1972 神奈川県出身 本名は正之
- 1997 創形美術学校グラフィックデザイン科修了
その後、大下宗香に蒔絵を師事し、120年続く漆工芸 大下香仙工房五代目として活動
- 2005 高円宮妃殿下の根付コレクションに作品を納める
- 2008 蒔絵ジュエリーブランド「Classic Ko」を設立
- 2009 中部経済産業局地域産業資源活用事業認定
- 2011 「NIPPON VISION 4 accessories」伊勢丹新宿店にてナガオカケンメイ氏と実演&トークショー
- 2012 「Future Traditional WAO」経済産業省平成23年度クールジャパン戦略推進事業選出
ファッションデザイナー皆川明氏ディレクションブランド「Sally Scott」とダブルネームの蒔絵ジュエリーを制作
- 2013 サントリーホールよりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団へ贈る「友情の鍵」蒔絵制作
- 2014 「ミナペルホネン」蒔絵アクセサリ制作
- 2016 経済産業省指定伝統的工芸品(山中漆器加飾部門)伝統工芸士認定
- 2018 三越伊勢丹バリ店(仏・パリ)、JAPAN HOUSE LONDON(英・ロンドン)にて作品販売開始

会場 株式会社能作2階カンファレンスルーム(高岡市オフィスパーク 8-1)

参加費 聴講無料ですが、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

申込先 富山・ミラノデザイン交流倶楽部 (公社)富山県デザイン協会内 〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5 TEL.0766-63-7140

FAX 0766-63-7141 E-MAIL info@toyama-da.jp

下記必要事項を明記の上、2月22日(金)までにFAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

氏名

社名・所属・役職等

1

FAX

2

TEL

E-MAIL